

会議概要報告

1. 会議の名称	平成25年度・潟上市総合発展計画推進委員会
2. 開催日時・場所	平成26年3月24日（月） 午前10時00分～正午
3. 委員等の人数	28人
4. 出席委員等の人数	21人
5. 内容	1. 総合発展計画（後期基本計画）の進ちよく状況について
6. 傍聴者の数	0人
7. 会議資料の名称	資料：潟上市総合発展計画（後期基本基本計画）進ちよく状況 （当日配付）潟上市総合発展計画実施計画（H26～27）
8. 会議の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・総合発展計画進捗状況等について事務局が説明し、報告内容について委員各位からご理解をいただいた。 ・施策の取り組み状況や事業内容等への委員からの事前質問事項については、各担当部長が答弁し、その後再質問等を含め、活発な意見交換が行われた。 ・平成26年度から2年間の実施計画も提示、更なる計画の推進を図って行く事を確認した。 <p>（委員からの主な意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎潟上市で唯一の地場産業である佃煮をしっかりと売り込んでいくことは重要であり、地元漁業者等の所得向上、雇用確保に繋がっていくものである。そして、そのためには八郎湖の汚染というものは看過できない問題であり、喫緊の課題であると考えている。 ◎人口減少問題についてだが、2040年は国立社会保障・人口問題研究所がはじき出している推計値以上の人口減少になるのではないかと感じている。特に、2030年、団塊の世代といわれる方々が80歳を越える年あたりには、これまで経験したことのない人口減少の波が訪れると思われる。それまでの間にいかに人口減少を食い止めるかということをお官民一体となり考えていかなければ、本当に殺伐とした冷え込んだ世の中がやってくるという危機感を覚えている。
9. その他	